青井記念館美術館

# はぐくみ会だより

第 17 号 平成16年4月1日



「銀四分一鹿模様香盒」 加納夏雄作

所蔵作品紹介

# 第十回青井中美展

11月18日(火)~12月3日(水)

を募集したところ、 うことで、 小原梨佳さんの作品が採用され 今年は記念すべき10回展とい 開催ポスターの原画 出町中学校・

ら選抜された794点の応募の の4部門に県内58校の中学校か されました。 絵画、 入賞を含む320点が展 厳しい審査を経て選ばれ 彫刻、 工芸、 デザイン

の高い評価を得た作品です。 写が明確で構図も良いと審査員 さんの絵画 を包み構成された秀作と好評。 には、 平井沙也香さんの彫刻「つか 青井大賞に選ばれた佐藤綾香 は動きも感じ、 ボ 「あの日々は思い出 ルとシューズの描 力強く全体

優秀賞 チューリップテレビ優良賞 チューリップテレビ優良賞 チューリップテレビ優秀賞 富青 富山新聞社優良賞 富山新聞社優良賞 富山新聞社優秀賞 出山県知事 良良 賞 賞賞 平井沙也香 岩田 嘉木石樋藤村田爪 吉岡 西尾 藤本 潟渕友花里 余川めぐみ 志村菜穂子 由香 朋恵 新 (魚津東部) (高岡西部) 出 町

山作作小根田田原 古佐嶋崎 徳田 加大門矢 貴梨珠愛孝詩浩靖麻実詩綾清 子佳実実宏織祐代紀季織佳貴 (志貴野) 八出吉滑庄

ました。

佳佳佳佳佳佳佳佳佳

第32回同窓生ギャラリー

谷 信 夫 展

12月21日(日)~1月8日(日)

年の作品が中心で、 年工芸科卒)の作品展が行われました。主に近 木彫工芸家で日展会友の谷口信夫氏 (昭和42 高校時代に制作されたパネ

生徒からの質問が寄せられ いただきました。和気藹々 外部講師として指導された とした雰囲気の中、 品説明会を快く引き受けて こともあり、生徒対象の作 谷口氏は以前、 活発な

酒井





期 会 展

1月25日(日)~2月15日(日)

科卒) 科卒)ら15人によるグループ展 ンなど、 花嶋伊都子さん(昭和61年工芸 しと並べられました。 子さん(昭和59年デザイン科卒)、 林正人氏 の呼びかけにより永井朝 個性溢れる作品が所狭 ガラス、漆芸、デザイ (昭和59年デザイン

られました。

好家からも驚きの声が多数寄せ

小さくはありましたが、

内容の

全体的に作品の大きさが若干

い秀作揃いで、

訪れる美術愛

講評会に審査員の先生方に

講評をうかがう受賞者





野には蹴り彫りの技法で草木を彫 作品である。 り上げ表情豊かに表現した優れた 生き生きと掘り起こしている。裾 彫金の技法で山頂で鳴く鹿の姿を 接合した天板に片切り彫りという られており、朧銀の山に銀の空を

所蔵作品紹介

合いに違いがある。

本体は赤銅(金と銅の合金)で作

い銀と銅の合金で配合によって色

四分一:朧銀(ろうぎん)ともい

作者紹介

「銀・四分一鹿模様香盒」 (16)

加 納 夏 雄

作

常設展Ⅳ期

3月9日(火)~4月4日(日)

表紙

教授と当時に帝室技芸員になる。 銀貨の原型彫刻の依頼を受け造幣 金工界の先達となり多くの師弟を 明治31年71歳で没するまで明治の 0)東京美術学校(現東京芸術大学) 局に出仕する。明治23年(189 れる。明治2年(1869)金貨・ 文政11年(1828)京都に生ま

育てた名工である。

した。

志村菜穂子



佐藤 綾香



平井沙也香



採用された小原さん のポスター原画



由香

常設展Ⅲ期

12月21日(日)~2月15日(日)

ひ

と」展

した作品を展示。

教材として活用されて

関心を集めました。 きた人物模型や、陶器 下図を初公開し







初展示の世界人類風俗人形 初展示の陶器置物

# 年度末ということも Ī 芸 展」展

あり、 リクエストのあった工 芸品を中心に展示しま しやすく配慮してみま て香盒などの小物類を した。新しい試みとし 段高く展示し、鑑賞 収蔵品の中から



茶道具一式を展示



# 卒業課題展

2月26(木)~3月3日(水)

のうち美術館では、建築科、工芸科、デザイ ン科の卒業課題作品を 昨年に引き続き全学科(6学科・87作品)





りました。



寄贈作品の紹介

文化部合同展

5月1日田~5月25日火

塩崎逸陵氏作 (明治35年髹漆科卒)

「鋳物祖様」 紺谷清氏 (昭和45年機械科卒) 寄贈



# はぐくみ会会員募集のおしらせ

申し込まれた日から一年間会員となります。 主な活動 はぐくみ会では会員を募集しています。

- 2 中学生美術展(青井中美展)への支援青井記念館美術館への協力・支援
- 企画展等の案内
- 2 はぐくみ会だよりの配布

年会費

お問い合わせ・申し込み先 特別会員(企業、団体等) 一般会員(個人) 10,000円 11,000日

青井記念館美術館はぐくみ会事務局

## 催 事 案

第34回同窓生ギャラリー/三人展 本校収蔵品の展示 創立110周年記念美術展 高岡市民美術展 5月1日田~7月25日 4月13日火~4月25日日 招待作品の展示

創立110周年記念美術展 Ⅱ期/ 県立近代美術館·青井記念館美術館所蔵作品展 8月1日田~9月4日出 7月10日出~7月25日日

編集発

尚美展関連作品展 9月15日休~11月10日休 一同窓生作品展 10月10日日~10月24日日

本校収蔵品の展示

## 編 集

後 記

☆ 平成十六年は、創立110周年の年で ☆ 青井中美展では、10回を迎えた今回初 あって、 かせ頂ければと考えています。 ろ、多くの優れた作品が集まり、青井中 めて中学生からポスターを募集したとこ ますが、皆様のご意見・ご希望などお聞 美展の関心の深さを改めて知らされまし まで以上に鑑賞の場が広がると思います。 品の鑑賞もしてもらえるようになり、今 た作業も終わり、4月から映像による作 所蔵作品のデータベース化を進めてき 新たな企画の準備を進めており

3年に渡り美術館運営にお力を頂きました らのご健康とご活躍をお祈り致します。 こと、感謝申し上げますとともに、これか 前年度で山本実館長が退職されました。

## 計 報

祈りします。 新敷孝弘氏死去されました。ご冥福をお 3月1日、青井記念館美術館運営委員

青井記念館美術館はぐくみ会 富山県立高岡工芸高等学校 TEL(O七六六)二一一六三〇 AX(O七六六)二二一一六三一 所 533-8518 高岡市中川一--110